

第32回一般社団法人日本脊椎・脊髄神経手術手技学会学術集会

Best Presentation賞、Best Poster賞 受賞者発表

Best Presentation賞、Best Poster賞について、下記の方々が受賞されました。

受賞者の皆様、おめでとうございます。

授賞式にご参加いただけなかった皆様におかれましては、副賞を後日個別にご案内申し上げます。

● Best Presentation賞（主題）

最優秀賞

M1-1 「骨形成的椎弓切除による脊髄腫瘍摘出術」

住吉 学 先生（釧路孝仁会記念病院 脊椎脊髄センター）

優秀賞

M8-5 「びまん性特発性骨増殖症の脊椎骨折に対するPES法を用いた後方固定術の術後矯正損失の特徴」

岡田 裕也 先生（名古屋大学院 整形/リウマチ学）

● Best Presentation賞（一般演題）

最優秀賞

F1-5 「セメント注入型椎弓根スクリュー（CAFPS）におけるセメント漏出リスクの層別化：スクリュー刺入側と外側皮質距離に基づく302スクリューの解析」

篠原 光 先生（東京慈恵会医科大学整形外科学講座）

優秀賞

F8-5 「胸腰椎移行部変性疾患を来した患者のX線学的特徴の検討」

橘 安津子 先生（慶友整形外科病院 慶友脊椎センター）

● Best Poster賞（ポスター演題）

最優秀賞

P6-05 「軸椎歯突起後方偽腫瘍の発生に關与するX線学的特徴」

玉岡 拓也 先生（神戸労災病院）

優秀賞

P1-04 「頸髄血管芽腫摘出後に著明な脊髄腫脹を来した一例」

清水 篤 先生（東京女子医科大学 脳神経外科）